

令和7年度 宗教法人覺正寺 中間保育園 園評価

1, 中間保育園保育方針

仏教精神に基づいた「報恩感謝」の心を育み、日々生きるものすべてに感謝し、心通わせることのできる心豊かな子どもになるよう、毎日の仏参や宗教行事を通して感謝し、合掌するののさまの子どもを育てる。

2, 中間保育園保育目標

1, 強く明るい子ども 2, 仲良く伸びる子ども 3, "ありがとう"が言える子ども
 奉仕…お手伝いをする喜びを感じ、心身ともに健康で活動的な子ども
 和合…お友だちと仲良く遊び、人に親切にすることの大切さがわかる子ども
 信順…"いのち"の尊さを仏さまの礼拝を通し、学びあう子ども
 報謝…ありがとう、すみませんが素直に言える子ども

3, 各項目の評価 A…実施されている B…実施されているが不十分である C…実施できていない

項目	内容	評価	備考
保育目標	保育理念、保育目標を職員、保護者に周知するために提示している。	A	
	保育理念、保育目標を全職員が共通理解をしている。	A	
保育	保育目標は、乳幼児の実態を踏まえたものになっているか。	A	
	保育の計画、評価、反省を常に行い、よりよい保育を目指しているか。	A	
	クラスの目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	A	
	一日の保育の流れは、現行でよいか。	A	
	各クラスとの連携は、取れているか。	A	
	年齢(月齢)に合った活動内容になっているか。	A	
	年間・月案・週案を日々の保育に活かしているか。	A	
	よりよい食習慣が見につくよう、年齢(月齢)に合った食育を行っているか。	A	
	行事の種類や回数は適切か。	A	
	行事のねらいが、計画や実施に十分反映されているか。	A	
安全・環境	消防計画を作成し、毎月避難訓練を行い、非常時に避難誘導できる体制を作っているか。	B	取り残し訓練をもう少し早い時期にすればよかった。
	乳幼児の安全確保の為、保育室や園庭の整理整頓に心がけているか。	A	
	玩具や遊具等、乳幼児が使用する物の安全点検を実施しているか。	A	
	衛生面に配慮しているか。	A	
	安全で心地よく過ごせるよう、遮光や換気、温度、湿度に配慮しているか。	A	
	園内外の安全点検を定期的に行っているか。	A	

保護者対応	保護者とのコミュニケーションは取れているか。	A	
	必要に応じた保護者支援はできているか。	A	
	連絡帳や園だより等で、園での様子を保護者に伝えているか。	A	
	苦情解決の仕組みを掲示し、適切に対処しているか。	A	
	個別懇談等で保護者との連携を図り、園児を理解するよう努めているか。	A	
研修	園内研修の内容・回数は適切か。	A	毎月当番を決め行うことができた
	園内研修の内容を、日々の保育に活かしているか。	A	
	研修会・講習会への参加をしているか。	A	
運営	園長・主任・職員の業務分担を明確にしているか。	A	
	職員相互がそれぞれの立場を理解し、園運営に関わっているか。	A	
健康管理	健康診断を定期的に実施し、結果を保護者に伝えているか。	A	
	感染症等の予防対策やマニュアルが準備されているか。	A	
	玩具、遊具等は常に衛生的に保持しているか。	A	
給食	食育計画に基づき、楽しく食事ができる環境にしているか。	A	
	旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしているか。	A	
	食物アレルギーのある園児には適切な対応をしているか。	A	
守秘義務	園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底しているか。	A	
	園児の個人記録は、個人情報保護法に基づき管理保管しているか。	A	

2. よりよい保育を行っていくための改善策

- ・職員自身が自己評価を行うことで、自身の保育の見直しをし、園全体の保育や活動について見直すことができた。子ども達一人ひとりのことを考え、職員間で情報を共有したり、話し合いをするなど個々の発達に応じて対応した。
- ・配慮が必要な子どもにとっては、研修をしたり保護者との共有を常に心がけ、保育を行っていくことで支援などにつながっていくことができた。
- ・引き続き保護者とも密に連携を取りながら、子ども達が安心して園生活が送れるよう、信頼関係を深めていきたい。
- ・園内研修では、学びたいものをそれぞれ出し合い、研修を充実させ、相互に学ぶ機会を得るようにしていきたい。